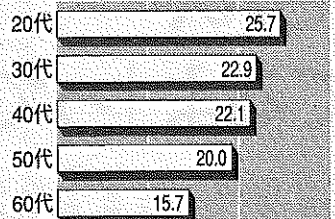


みるみる福岡 レトルト 20代の25%利用

調理済み食品を食べることが多い?



市場調査会社シーコムまとめ

60代の利用度は比較的低いものの、高齢者の単身世帯は増えており、レトルト食品や冷凍食品は若者だけでなくシニア層にも広がること
が予想される。
毎週水曜掲載

福岡県内の男女700人に「レトルト食品、冷凍食品といった調理済み食品を食べることが多いか」と尋ねたところ、21・3%が「そう思う（ややそう思う、を含む）」と答えた。年齢が低いほど利用度は高く、20代では4分の1を超える。良質な安いプライベートブランド商品（スーパーやコンビニの自主企画商品）が普及したことも背景にありそうだ。